



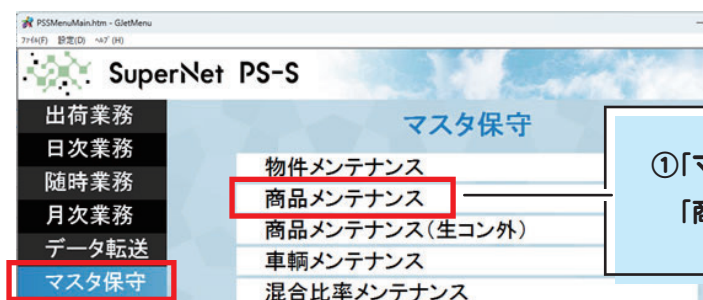
# SuperNet PS-S

## (R5083) SuperNetPS-S セメント 2 本使いにおける セメント記号と計量印字記録・単位量一覧について

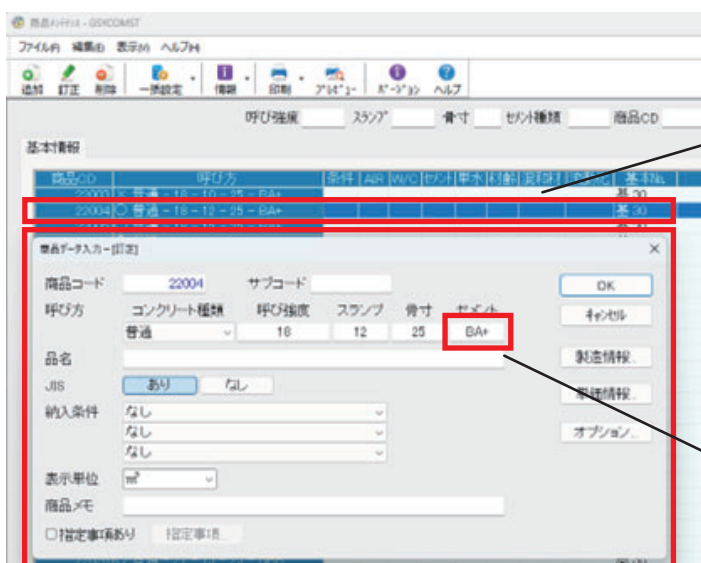
このたび新しくリリースした R5083 では、  
セメント 2 本使いをご利用いただける機能が追加されました。

セメント 2 本使いをご利用の場合におけるセメント記号の設定方法と  
計量印字記録・単位量一覧についてご紹介いたします。

### セメント 2 本使いの商品におけるセメント記号の設定方法



①「マスタ保守」を選択し、  
「商品メンテナンス」を起動。



②対象の商品をダブルクリックし、  
「商品データ入力」を起動。

③「商品データ入力」にあるセメント欄に  
表記させたいセメント記号を入力。

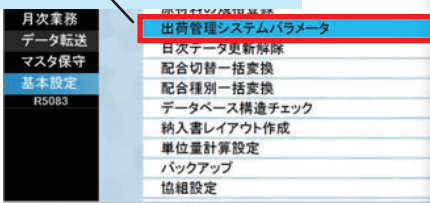
以上がセメント記号の設定方法となります。

従来では半角 3 文字までの入力でしたが、最大半角 4 文字まで入力していただくことが可能です。

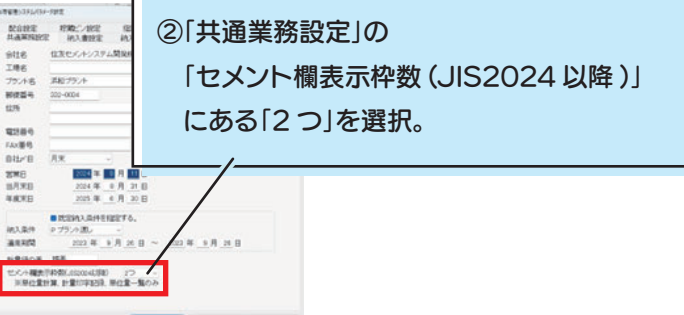
## セメント 2 本使いの商品を出荷した計量印字記録と単位量一覧

PS-S の計量印字記録と単位量一覧でセメント欄を 2 つ表記出来る機能が追加されました。  
まずは使用するにあたり設定を行います。

①「基本設定」を選択し、「出荷管理システムパラメータ」を起動。

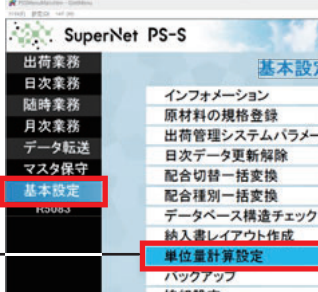


②「共通業務設定」の「セメント欄表示枠数 (JIS2024 以降)」にある「2 つ」を選択。

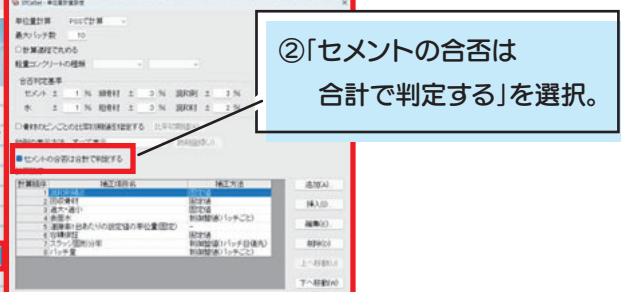


以上の設定を行うことで、計量印字記録と単位量一覧がセメント 2 本使いに対応します。また、セメント 2 本使いの際のセメントの合否判定は「2 本の合計」もしくは「個別」のどちらで行うか設定が可能です。設定方法は以下の通りです。

①「基本設定」を選択し、「単位量計算設定」を起動。



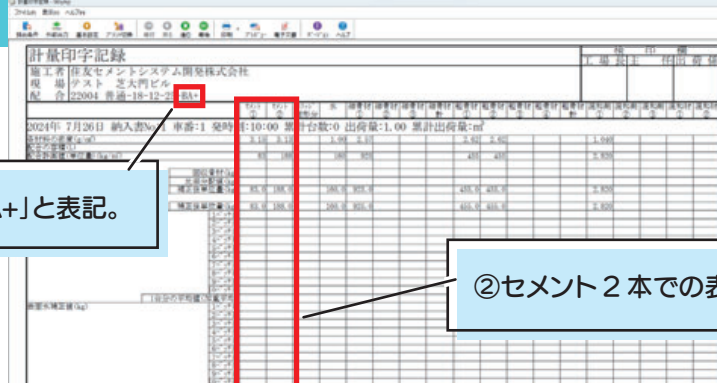
②「セメントの合否は合計で判定する」を選択。



「セメントの合否は合計で判定する」が ON の場合、計量印字記録と単位量一覧でセメントの合否は 2 本合計で判定し、OFF の場合、個別で合否判定をします。

●セメント 2 本使いの商品でセメント記号「BA+」と設定し、出荷した場合の計量印字記録と単位量一覧は下記の通りとなります。

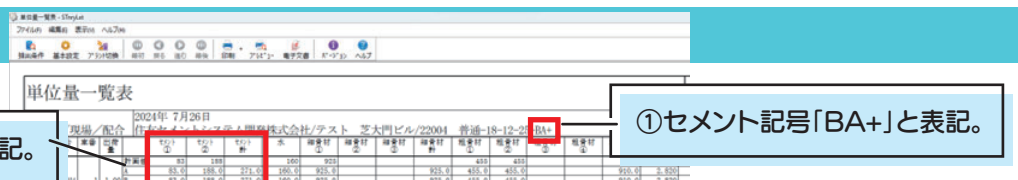
### 計量印字記録



①セメント記号「BA+」と表記。

②セメント 2 本での表記。

### 単位量一覧表



①セメント記号「BA+」と表記。

※「商品メンテナンス」でセメント記号をご利用いただく際、制御盤で記号 (+ など) を通信で受け取れない場合がございます。  
「BA+」などの記号入りのセメント記号をご使用する場合は事前に制御盤メーカーへ使用して問題ないかご確認をお願いいたします。

**その他ご不明な点がございましたら、  
弊社フリーダイヤル 0120-030-713 までお問合せ下さい。**